

平成24年度 第6回太田地域協議会 会議録

■日 時 平成25年3月26日（火曜日） 午後1時30分～

■会 場 太田庁舎 2階 会議室

■出席委員（11人）

大信田 孝 文、大信田 康 雄、倉 田 良 子、小 松 淑、鈴木 弘 之
高 貝 恵 子、高 橋 文 子、高 橋 清一郎、野 中 シゲ子、福 原 榮 司
藤 原 鈴 司

■欠席委員（6人）

石 崎 尚、大信田 弘 喜、草 薨 太 郎、鷹 觜 信 行、川 原 猪 利
藤 澤 由希子

■出席職員（太田支所）

草 薨 均（太田支所長）	小 松 栄（市民サービス課長）
佐 藤 朗（農林建設課長）	長 澤 猛（太田公民館長）
湯野澤 俊 作（市民サービス課参事）	高 橋 正 由（市民サービス課参事）
福 原 幸 二（市民サービス課参事）	福 田 義 治（農林建設課参事）
武 蔵 一千代（農林建設課参事）	黒 澤 伸 朗（市民サービス課副主幹）

次 第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 議題
 - ・会議録署名委員の指名
- 5 協議
 - （1）平成24年度地域枠予算執行事業の実績について
 - （2）平成25年度地域枠予算執行方針について
- 6 その他
 - ・平成25年度太田支所各課の主要事業について
- 7 閉会

●開会（小松市民サービス課長）

今日はお忙しい中ありがとうございます。それでは平成24年度第6回太田地域協議会を開会いたします。会長からごあいさつをいただきます。

●会長あいさつ（大信田康雄会長）

2、3日前から春日和でいいなと思いましたが、今日は少し冬に戻ったような感じです

が、平成18年以来の大変な大雪となりまして、特に年配の方には大変な冬であったと思います。ようやく天気が良くなってきて雪も大分少なくなってきました。やはり3月の末になりますといくら雪が多くても春はやってくるといった感じがします。今日は委員の皆さんには、そうした除雪などでお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。今回の協議会は次第にありますとおりですが、本年度最後の協議会であります。また私も委員にとっては任期満了になりますので、委員として最後の協議会になるわけです。来年度また新たに委員の委嘱があると思います。そういった意味でこれまで皆さんで協議してまいりました太田地域の活性化に向かって、いろいろ皆さんからご意見を賜りまして地域協議会の運営といいますか、そういうことを協議いただいて支所を通して意見や要望をしてまいりました。2期8年の委員の方も半分位いると思いますが、今日は最後の協議会ですので、皆さんから協議以外にもいろいろお話がありましたら忌憚のないご意見をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○小松市民サービス課長

ありがとうございました。続きまして、草薨支所長からご挨拶をいただきます。

●支所長あいさつ

皆さん、こんにちは。先程来、会長からお話がありましたように、春らしくなってきたと思えば、また寒いということで、三寒四温という言葉もあるように三日寒くて四日温かくなり、また寒くなるということですが、朝だいぶ夜明けが早くなりまして、日に日に春らしくなっています。本日は平成24年度の6回目の協議会であります。今年度最後の協議会、そして任期最終の協議会ということで、皆さんには忌憚のないご意見を賜りますようよろしくお願い申し上げます。3月の議会が終了しまして、新年度の予算も確定しております。平成25年度の太田支所の各課のそれぞれ主要事業につきまして説明させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。本日は、お忙しいところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

○小松市民サービス課長

それでは、本日の案件に入りたいと思います。なお、会議録作成のため発言の際はマイクをご使用くださいますようお願いいたします。本日の地域協議会は、委員の2分の1以上が出席しておりますので本協議会は成立いたしますことをご報告申し上げます。

それでは会議の進行につきましては、条例の規定により会長にお願いいたします。

●会議録署名員の指名（大信田会長）

それでは、協議に入ります前に会議録署名委員を指名させていただきます。倉田良子委員と鈴木弘之委員のお二人にお願いいたします。

●協議

（大信田会長）

早速、協議に入ります。次第5の一つ目の平成24年度の地域枠予算執行事業の実績について、事務局の方から説明をお願いします。

(事務局)

【資料1 平成24年度地域枠予算執行事業の実績について】

(大信田会長)

ただ今、事務局からの説明に対しまして、委員の皆さんからご質問、ご意見ありませんか。多目的掲示板につきましては、元々最初にご意見をいただいた高橋（文子）委員から感想等ありませんか。

(高橋文子委員)

いま来るとき見てきましたが、非常にいいものができたなと感じました。基礎もしっかりしていたので安全面でも大丈夫と思いましたが、これの活用について、みんなに知らせるにはどのようにしたらいいのかということと、管理をするのはどこなのかと思いながら来ました。掲示する期間とか張り替えする方とか細かいことを私たちが決めていくことになるのかということが疑問です。

(大信田会長)

前回、高橋委員にはご出席いただけなかったのですが、いろいろ協議した中で、今のような対応について、支所で計画的に行ってもらおうということ、それと学校事業については学校と協議しながら、まず自主的にやっていただくこととなりますが、その辺のところ小松課長、お話をお願いします。

(小松市民サービス課長)

管理は市民サービス課がします。活用は太田地域の方ならどなたでもいいということですので。管理するところに協議してもらおうということで、期間と責任者の名前を貼る方の責任として届けてもらうことになると思います。

(大信田会長)

よろしいでしょうか。折角いいものを作りましたので、活用についてはあまり細かい規制はしないけれども、個人的なものとか営業のようなものはだめですよ。それは届け出の際に市民サービス課で説明してチェックするということですね。ほかにありませんか。もしなければ、地域枠予算の実績については終了しまして、平成25年度地域枠予算執行方針について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

【資料2 平成25年度地域枠予算執行方針について】

(大信田会長)

ただ今、来年度の地域枠予算の執行方針について事務局から説明がありました。皆さんの方からご意見など何かありませんか。もしなければ、こういう基本的な考え方で九つの事業を進めるように現委員で決定するということになるかと思えます。後は新年度の委員の考え方で個別の事案を協議していただくことになるかと思えます。そういうことでよろしいでしょうか。ちょっと一つだけ私個人的に考えていましたが、横沢公園の周辺整

備ですが、数年来、予算がないために職員が清掃したり、頑張っていたようですが、いろいろな人からお話を伺いますと、せっかく素晴らしい公園なのに池が汚れているとか、雑草が多いとかという意見がありまして、協議会としても地域のシンボルでもありますので頑張って綺麗にしたいなということでお話ししました。

(倉田良子委員)

今、会長さんがお話されましたように私の地域の公園です。私もたびたび行きます。もうひと工夫というか、すごく工夫しないと花壇も整備していますが、ボランティアだけでは限界があると思っています。一所懸命頑張っているんだけど、スイセンが終わればアヤメもあります以前に比べると減退しています。それからアジサイもあります。横沢公園をもう少し美しく、元気に人が集まる場所にしていければいいなと願っております。

(大信田会長)

私、個人的に申し上げたのは、一般予算で対応できる範囲内と、それでできないものを地域枠予算で少し重点的に、例えば倉田委員がおっしゃったようにアヤメといった花だとか、花のまちですから地域枠予算を活用していければということです。もしほかになれば、来年度の執行方針についてはよろしいでしょうか。それでは次に進めさせていただきます。その他ですが、平成25年度の太田支所の各課の主要事業について、説明をお願いします。

●その他

(事務局)

- ・平成25年度太田支所各課の主要事業について説明

市民サービス課

農林建設課

太田公民館

(大信田会長)

支所の各課から、大変、内容を詳しくご説明いただきました。委員の皆さんからこの事業に対してご意見、ご要望などありましたらお願いします。

(大信田孝文委員)

地域コミュニティバス運行について説明がありましたが、毎年毎年、利用者が減ってきて市の負担も大きくなってきているということで、将来的にはどんどん減っていくとコミュニティバスさえ危うい状況になるのかなと感じました。今日の午前中に社会福祉協議会の太田地域の委員会がありまして、その中でコミュニティバスのことが話題になりました。コミュニティバスの利用者は、診療所に診察に行くか、中里温泉に行くのがほぼ大半がその目的で利用されていると思います。このままそういう状況であれば、それも週に一回ということなので段々減っていくことは目に見えるわけです。いずれそれ以外の目的でコミュニティバスを利用する機会を作らないと利用者は減っていくだろうということで、コミュニティバスをたくさん利用してもらえそうな道筋をたてないといけないのかなと話し合いをしました。そのなかで太田の保健センターの利用について、児童クラブに開放して

いますが、太田の地域の方の居場所づくりとして活用できないかということで、高齢者の閉じこもりからの脱却とかいろいろなメリットが生まれてくるのかなと、コミュニティバスを待っている時間帯とか買い物のとときとか、いいことがたくさんあるのかなと話し合いました。将来的に保険センターをどういうふうに活用していくのかとか構想もあるかもしれませんが、コミュニティバスの利用を増やすにはから発展して、そういう話し合いを持ったということで報告しておきたいと思います。

(大信田会長)

ただいま大信田委員から様々な角度からお話がありましたが、コミュニティバスの存続の問題とか、利用者の減少を食い止めるためにはいろいろな方法があるだろうということで、協議会としても何かの機会にそういう意見がありましたということで後押ししていきたいと思います。他にございませんか。

(倉田良子委員)

私も大仙市交通再活性化協議委員としてバスの運営ということについて協議会に参加してきました。合併する前は無料でした。たくさん乗っていたし活用していました。それが100円になり200円になり、目的の場所は診療所それから中里温泉で、各地域から週一回の運行ですが時間もきっちり決まっています非常に良かったと思いますが、利用は本当に激減してしまいました。これは太田町で作り上げた宝だったと思いますが、利用していた方々もお年寄りになりバスに乗れなくなったり、お金がかかるということもありまして減ってきているのだらうなと思いました。大信田委員がお話されましたように、どんな形でバスを利用していくのか、誰でも乗れるバスなのですが、それを利用することに慣れていないとか使わないとか、どういう方法でやればいいたらうか私も何回か考えてみましたが、なかなか難しいなというふうに思っております。ということで、バスをどうしたらいいだらう、利用者はどうあればいいだらうということを考えていく時期が、もうだいぶ前から始まっていましたけれども、これからの大きな課題になるかなということでお話ししておきたいと思いました。

(大信田会長)

倉田委員からのご意見がございました。いろいろ各事業に対する要望などあるわけですが、それなりの予算の範囲内でやるわけですので、あれもこれも全部やってほしいというわけにはいかないと思いますが、何とかできれば太田地域というのは、他の地域よりも多少地理的に劣勢な地域でありますので、支所の皆さんにはご難儀をかけますが、市長はじめ市の財政の方へは粘り強く要望していただきたいと思います。他にございませんか。もしなければ一応、今日の協議会の協議事項については、これをもって終了させていただきます。

(草薙支所長)

私の方から閉会の前に、皆さんに委員としてご活躍いただきましたお礼を述べたいと思いますので、少し時間をいただきたいと思います。委員の皆様には4年間に渡りまして長い間、貴重なご意見、ご提言をいただきまして誠にありがとうございました。冒頭に会長からお話がありましたように、2期8年勤められた方につきましては、今回は最後という

ことになります。本当に皆様には、地域の発展のためにご協議、ご提案をいただきまして誠にありがとうございます。行政ではなかなか気が付かないことなどご提案いただきまして有り難く思っております。ご勇退されます委員の方には、太田地域の住民のひとりとして委員の方へのご提言、あるいは支所へのご提案をいただければと思っております。ありがとうございました。

(大信田会長)

私も今回で退任することになるわけですが、委員の皆さまには、地域の発展のために活発なご協議をいただきまして、ありがとうございました。それでは、これをもって今年度最後の地域協議会を閉じさせていただきます。どうもありがとうございました。

会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

会議録署名委員 倉田 良子

会議録署名委員 鈴木 弘之
